



# たんぽぽ通信

12月号

令和3年11月25日発行 清里町子育て支援センター

早いもので、今年もあとひと月となりました。寒さも厳しくなってきたので、風邪を引かないようあたたかくして過ごしてくださいね。

今月は今年最後の行事、クリスマス会があります。みんなで少し早いクリスマスを楽しみましょう。みなさんの参加をお待ちしています！

## 札弦親子遊びの広場

日時：12月6日（月）  
9時30分～11時30分  
場所：札弦保育所  
内容：手遊び・リズム遊び・絵本読み聞かせ・製作など  
※支援センターは通常通り自由開放を行っています。

## すくすく健康相談

日時：12月15日（水）  
9時30分～11時30分  
場所：子育て支援センター  
内容：身体測定（保健・栄養相談）  
持ち物：母子健康手帳・バスタオル



## 親子で遊ぼう 土曜日開放

日時：12月11日（土）  
9時30分～11時30分  
場所：子育て支援センター  
内容：支援センターを開放します。親子で遊びに来てください。



## 支援センター お正月休みのおしらせ

お正月休みのため、下記の日程で休所します。

**12月31日(金)～1月5日(水)**

来年もよろしくお祈りします。



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
				びよびよ親子遊び		
5	6	7	8	9	10	11
	札弦親子遊びの広場	わくわく親子遊び	はじめてのお誕生会 (自由開放休み)	びよびよ親子遊び		親子で遊ぼう
12	13	14	15	16	17	18
		わくわく製作遊び	すくすく健康相談	びよびよ製作遊び	赤ちゃん広場 (自由開放休み)	
19	20	21	22	23	24	25
		わくわく親子遊び	クリスマス会①	クリスマス会②		
26	27	28	29	30	31	
		わくわく親子遊び		びよびよ親子遊び	お正月休み 1月5日まで	



日時：12月22日（水）・23日（木）  
1部 9時～10時10分  
2部 10時30分～11時40分

場所：保健センター健康ホール  
定員：1部につき、お子さん12名程度  
内容：クリスマスのダンスをしたり、おはなしを見たり。みんなで楽しみましょう！  
サンタさんが来るかも…。

持ち物：プレゼント、クリスマス帽子持ち帰り用のバック  
申込み：子育て支援センター ☎25-2100  
申込期限：12月16日（木）



## 赤ちゃん広場

日時：12月17日（金）9時30分～11時30分

場所：子育て支援センター

内容：ふれあい遊び・読み聞かせ・親子交流などをします。気軽におしゃべりをしたり、お友達を作りませんか？

対象：1か月～6か月までのお子さんと保護者



支援センターでは子育て相談を行っています。

電話相談：平日 8時15分～17時

来所相談：月・水・金 13時～17時

自由開放中の相談も大丈夫ですよ！一人で悩まずにご相談ください。



油断  
しないで

## RS ウイルス感染症

秋から冬はRS ウイルス感染症が流行しやすい季節です。RS ウイルスは身近なウイルスで、免疫のある大人にはごく軽い風邪ですが、初めてかかる子ども、特に6か月未満の赤ちゃんでは症状が重くなります。家族全員で予防しましょう。

**Q** せきの風邪って聞いたけど、どんな病気？

**A** せきが出て、呼吸がゼロゼロするほか、高い熱が出ることも。

RS ウイルス感染症は、「せきがひどい風邪」と思っている人が多いようですが、特に乳幼児では高い熱が数日続くことがほとんどです。せき以外にも「ゼイゼイする息苦しさ」を伴い、夜眠れなくなってしまうことも。また、症状の回復後に中耳炎の合併もしばしば見られます。

**Q** 治すにはどうすればいい？

**A** 特効薬はありません。安静にして休ませましょう。

RS ウイルスに効く薬はありません。ゆっくり休んで、体がウイルスを退治するのを待ちましょう。登園を再開するには、「ゼロゼロした呼吸音やせきが治まり、元気に過ごせる（呼吸器症状が消え、全身状態がよい）」状態まで回復していることが必要です。



**Q** なぜ注意が必要なの？

**A** 小さい子どもほど重い症状が出ます。

RS ウイルス感染症は、初めてかかったときに重い症状が出るのが特徴で、気管支炎や肺炎で入院が必要になることもあります。

- 呼吸に合わせて肩を動かす
- 呼吸するとき胸がへこむ
- ゼイゼイして、ミルクの飲みが悪い

などは、息苦しさがひどいサイン。早めに受診しましょう。



**Q** 予防に必要なことは？

**A** 周囲がマスクをつけ、こまめに手を洗いましょう。

RS ウイルス感染症は、2回目以降の感染では症状が軽くなることがほとんどで、大人では軽いせきが出る程度のことも。そのため、周囲の人が知らないうちに、子どもにうつす可能性があります。せきや鼻水の症状があるときは、大人がマスクをつけましょう。また、ウイルスは手を介してもうつるので、こまめに手を洗いましょう。

